第 5 回 円山川流域委員会 (H15.9.17.) 資料 3-2

直轄管理区間の現地視察等に関するご意見についてのアンケート 公開の程度についての集計結果

各設問の公開の程度をどのようにするか、各委員に意見を頂きました。その集計結果を以下に示します。また、アンケートの公開の程度についての意見・考え方についても、回答別にまとめました。(有効回答数:21)

[公開の程度]

記名による全面公開(基本) 無記名による全面公開 とりまとめ結果のみの公開 その他 記名による委員会内公開 無記名による委員会内公開 とりまとめ結果のみの委員会内公開

1.現地視察を振り返って

1)視察した地点の中で興味深かった、関心を持った地点について、 、 、 で お答えください。また、その地点を選ばれた理由をお教え下さい。

公開の程度							
回答者数	16	1	3	1	0	0	0

2)現地視察を行って新たに把握したことについてお教え下さい。

公開の程度							
回答者数	16	1	3	1	0	0	0

3) 直轄管理区間の現地視察について、ご感想・ご意見・ご質問がありましたらご 自由にお書き下さい。

公開の程度							
回答者数	16	1	3	1	0	0	0

2.今後の委員会の進め方

1)これまでの流域委員会についてのご感想等、ご自由にお書き下さい。

公開の程度							
回答者数	16	1	3	1	0	0	0

2)今後、委員会で取り上げていくべき議題等ございましたら、ご意見願います。現在河川管理者は作業中のため、説明メニューの提示はなされておりませんが、その説明に関するご意見もお寄せ下さい。

公開の程度							
回答者数	16	1	3	1	0	0	0

3)今後の委員会を円滑に進行するためのアイディア、また「川のあり方」や「川づくり」に関わること含めて、ご意見がございましたら、ご記入願います。

公開の程度							
回答者数	16	2	2	1	0	0	0

3. 県管理区間とその流域の現地視察について

1)上流部の県区間の視察において委員として視察すべき具体的な地点と推薦理由をお教え下さい。

公開の程度							
回答者数	17	1	2	1	0	0	0

2)情報提供して頂ける人の推薦等、情報の共有化に向けた有用な事項をお教え下さい。

公開の程度							
回答者数	19	1	0	1	0	0	0

3)上流域(県管理区間)を視察する理由・意義について、ご自由にお書き下さい。

公開の程度							
回答者数	18	1	1	1	0	0	0

4.現地視察ルートマップの作成

1) 庶務では、現在、委員が独自に現地視察を行えるルートマップ(直轄管理区間)を作成しております(第3回流域委員会資料参照)。推薦箇所等の補足があれば、ご記入下さい。

公開の程度							
回答者数	18	1	1	1	0	0	0

<アンケートの公開の程度についての意見・考え方>

記名による全面公開 と回答した委員の意見・考え方

- ・ 記名が適切な設問と、記名することに意味がない設問があるため、適宜判断していけばよいと思う。今回のアンケートに関しては「すべて記名で公開」して頂いて結構です。
- ・ 基本的には記名による全面公開でよいと思います。ただし、その項目だけでは判断することができない内容が生じた場合には、配慮が必要だと思います。
- ・ 公開について特に難しく考えることはないと思う。委員長や庶務の判断で処してもらえば 十分と考えている。
- ・ 委員会の主旨に従えば、幅広く有用な意見を求めることで、より良い成果につながっていくと考えられますので、特定人への中傷・不利益等、特に問題がなければ基本の公開レベルによって、広く円山川の実態を知ってもらい、関心を持ってもらうことが適切でしょう。一般へのアンケート等でも名前記載は責任ある意見を求めることができて良いと思いますし、名前のない意見は読み手にとっても実感や関心度を低めることになるかと思われ、特に無記名希望の回答以外は記名公開でよいのではないでしょうか。
- ・ このようなアンケートを全面公開することに特に反対しませんが、公開の意味があまりないように感じます。取りまとめ結果のみの委員会内公開で充分のような気がします。作業が大変ではありませんか。
- ・ 基本的に「記名による全面公開」で良いと思う。しかしながら、回答の種類によっては回答者の最終意見に至る前の形成途中段階での感想や考え、思いをあらわしたものがある場合がある。その場合の回答を全面公開するのは、回答者本人の意見形成に支障が生じる恐れがないとも限らないので、無記名による全面公開の方が望ましいアンケート質問項目もあるかと思う。
- 今後も個別的に公開の程度を聞いていくのが良いと思います。

記名による全面公開・ 記名による委員会内公開の両方 と回答した委員の意見・考え方

・ アンケートの公開について、私はアンケートに答えながら、アンケートでの自分主張のないことに委員としての責任を感じています。もう少し論議を深め、現地調査も行うなかで私の思いを出したいと考えます。公開されても致し方ないが、個人差がでるのではないか。

無記名による全面公開と回答した委員の意見・考え方

- ・ 一般公開の場合:工事関係者が個人的攻撃を受けたり、家族等にいやがらせが入る(過去に数件あり)。委員会の場合:無記名による全面公開。全委員を熟知しているわけでもない。どんなしがらみをもった人がいるのか不明である。
- ・ 内容の全面公開を必要とするのは当然である。が、記名、無記名を決める必要があるかど うか。記名、無記名は本人の都合を図り知れば良いのではないだろうか。要は内容を知り たい人に知らせれば十分であり、その後に、記名者を知りたい人に事務局が教えればよい。

無記名による委員会内公開と回答した委員の意見・考え方

・ (記名による全面公開)を基本とし、特別な場合に限り管理者、委員長の考えで使い 分けて頂いたらどうでしょう。

とりまとめ結果のみの委員会内公開 と回答した委員の意見・考え方

・ 公開形式であっても全てをさらけ出す必要性は全くない。言うことも書くことも出来なく なる。取りまとめ結果を公表すればよい。必要に応じ記名での公開には応じるが、全面記 名公開には疑問を感じる。